

半田市の公共交通一覧（令和８年度）

資料①

交通モード	種別	内容	運行主体	運行日	対象者	路線・制度名	開始日 (休止日)	内容	支払方法	市税 以外 の財源	R8予算	乗車人数 (R7年度)	R7実績による 1人回あたりの 行政負担額	参考	
定時定路線 バス	基幹路線	大量輸送且つ広域の移動を担う バス路線。	知多乗合	毎日	誰でも可	半田・常滑線		半田市内と常滑市の常滑駅・ りんくうエリアを繋ぐ路線	運行経費 欠損補助	国・県 補助	4,444万円	140,708人	43円	・大型車両（定員45人）	
						半田北部線		半田市の中心部と北部を繋ぐ 路線	運行経費 欠損補助	-		101,653人	276円		
	地区交通A	概ね中学校区以上の範囲を循環 するバス路線。地区と地区の移 動や基幹路線に接続する役割を 担う。	半田市 (業務委託)			ごんくる 亀崎・有協線	H30.10.1	亀崎中学校区及び乙川中学校 区の一部を巡回する路線	業務委託	国補助	16,915万円	14,727人	2,357円	・中型ポンチョ（定員29人） ：1台 	
								ごんくる 半田中央線				半田中学校区及び成岩中学校 区の一部を巡回する路線	41,227人		842円
								ごんくる 青山・成岩線				成岩中学校区及び青山中学校 区の一部を巡回する路線	45,723人		759円
							知多半島総合 医療センター線	R7.4.1	知多半田駅と医療センターを 繋ぐ路線	41,347人		679円	・ワゴン（定員9人） ：2台運行（北ルート・南ルート）		
	地区交通B	概ね小学校区程度の範囲を運行 するバス路線。地域の個別ニー ズに応じたルート設定が特徴 的。		平日		岩滑小線	R2.10.1	岩滑小学校区と買い物先を繋 ぐ路線。アピタルートとパ ワードームルートを曜日ごと に設定。	8,310人	589円		・ワゴン（定員9人） ：1台 			
						成岩東部線	R3.9.1	成岩小学校区のおでかけ先を 巡回する路線。	5,584人	876円					
			瑞穂線			瑞穂区のおでかけ先や買い物 先（パワードーム）を繋ぐ路 線。		16,526人	296円						

タクシー	おでかけ タクシー	概ね小学校区を導入単位とし て、小学校等の基準施設から3 km圏内且つ需要の高い施設を目的 地としてピックアップし、自宅 等の乗り場と目的地を往復する。 導入した小学校区に住所の ある市民限定。 【登録必要】	名鉄知多タクシー 安全タクシー (市と協定)	毎日	有協小 学校区住民	有協おでかけ タクシー	R4.8.1 (R8.3.31)	スーパーや医療機関などのあ らじめ決められた目的地と自 宅を往復。 ※自宅⇄目的地	運賃差額の 支払い (市民への 間接補助)	-		1,126件 (1,534人)	1,055円	広域おでかけタクシーに伴い 休止
					横川小 学校区住民	横川おでかけ タクシー	R6.4.1 (R8.3.31)					2,499件 (3,065人)	1,041円	
					花園小 学校区住民	新 花園おでかけ タクシー	R8.4.1				974万円			実証実験中
					板山小 学校区住民	板山おでかけ タクシー	R7.4.1	スーパーや医療機関を主とし た目的地を設定し、行きはあ らかじめ決められた乗り場か ら目的地へ、帰りは目的地か ら自宅へ。 ※乗り場⇒目的地⇒自宅				2,073件 (2,342人)	1,232円	
	医療センター 直行タクシー	知多半島総合医療センターと自 宅の往復を、片道1,000円で乗車 できる市民限定のサービス。			半田市民	医療センター 直行タクシー	R7.4.1	※自宅⇄医療センター			2,335万円	8,439件 (10,861人)	1,645円	
	広域おでかけ タクシー	半田市北部地区において、乗降 ポイントから乗降ポイント間 において、低額で乗車できる市民 限定のサービス。				新 広域おでかけ タクシー	R8.4.1	※乗降ポイント⇄乗降ポイン ト			2,068万円			実証実験中

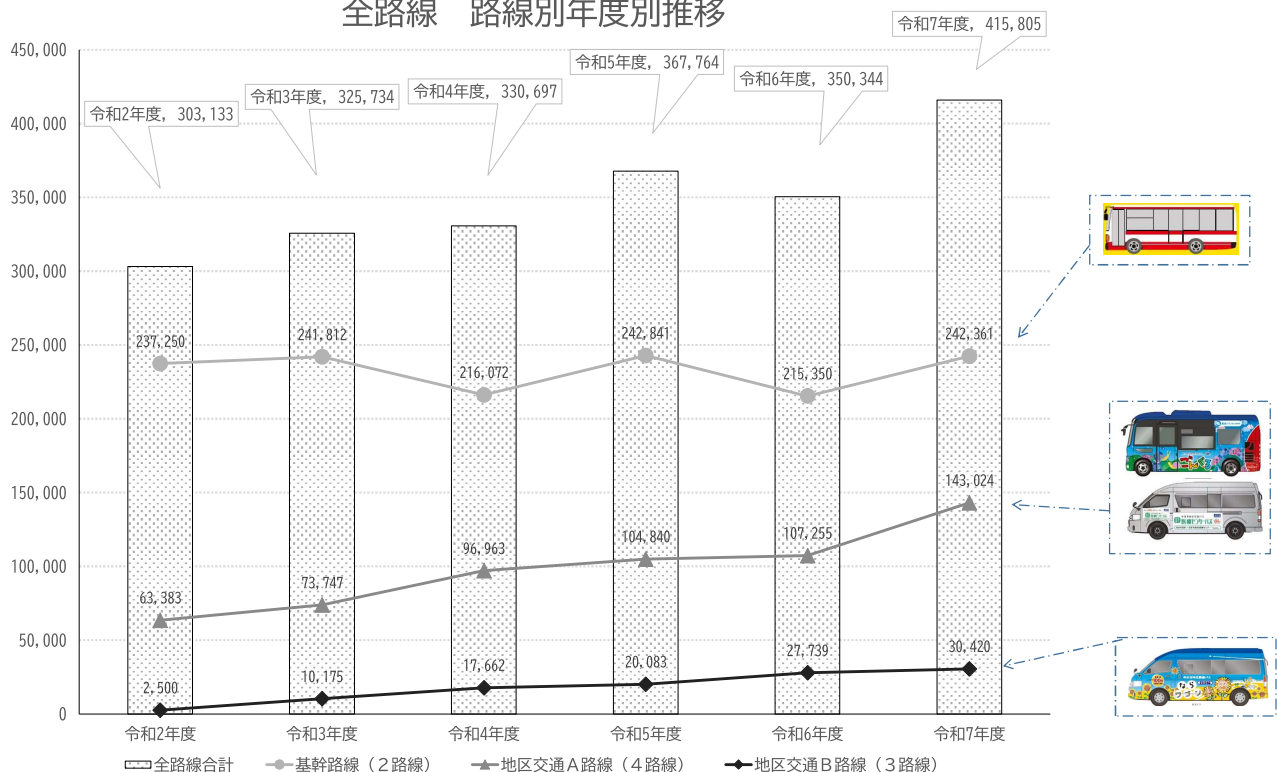
参考

過去の取組	デマンドバス	【実証実験】 エリア内で運行する予約型乗合 バス。	半田市 (業務委託)	毎日	誰でも可	はんだmobi	R6.11.16 (R7.1.31)	半田市北部で予約にあわせて 乗降ポイントから乗降ポイン トまでの移動。	実験	-				2か月の実証実験の結果、 本格導入断念
-------	--------	---------------------------------	---------------	----	------	---------	-----------------------	---	----	---	--	--	--	------------------------

半田市路線バス利用者数比較表

路線名		利用者人数（人）						R6-7年度の増減
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
基幹バス（知多バス自主路線）		237,250	241,812	216,072	242,841	215,350	242,361	27,011
	半田・常滑線	148,008	143,810	124,092	143,838	119,355	140,708	21,353
	半田北部線	89,242	98,002	91,980	99,003	95,995	101,653	5,658
地区交通A「ごんくる」3線		63,383	73,747	96,963	104,840	107,255	101,677	▲ 5,578
	亀崎・有脇線	9,719	10,212	14,617	16,510	15,715	14,727	▲ 988
	半田中央線	28,854	33,662	43,175	45,669	47,348	41,227	▲ 6,121
	青山・成岩線	24,810	29,873	39,171	42,661	44,192	45,723	1,531
地区交通A 知多半島総合医療センター線							41,347	41,347
	北ルート（R7.4.1～）						22,386	22,386
	南ルート（R7.4.1～）						18,961	18,961
地区交通B 3線		2,500	10,175	17,662	20,083	27,739	30,420	2,681
	岩滑小線（R2.10.1～）	2,500	5,722	7,009	7,641	7,986	8,310	324
	成岩東部線（R3.9.1～）		2,550	6,290	7,921	8,961	5,584	▲ 3,377
	瑞穂線（R3.9.1～）		1,903	4,363	4,521	10,792	16,526	5,734
合計		303,133	325,734	330,697	367,764	350,344	415,805	65,461

全路線 路線別年度別推移



地区交通A「ごんくる」3線



令和7年度 実績	路線名			
	亀崎・有脇線	半田中央線	青山・成岩線	3線合計
4月	1,219人	3,276人	3,918人	8,413人
5月	1,179人	3,310人	3,937人	8,426人
6月	1,223人	3,344人	4,185人	8,752人
7月	1,494人	3,459人	3,983人	8,936人
8月	1,293人	3,475人	3,630人	8,398人
9月	1,321人	3,587人	3,851人	8,759人
10月	1,456人	3,857人	4,000人	9,313人
11月	1,168人	3,420人	3,744人	8,332人
12月	1,153人	3,494人	3,879人	8,526人
1月	1,041人	3,048人	3,597人	7,686人
2月	1,017人	3,235人	3,330人	7,582人
3月	1,163人	3,722人	3,669人	8,554人
	14,727人	41,227人	45,723人	101,677人

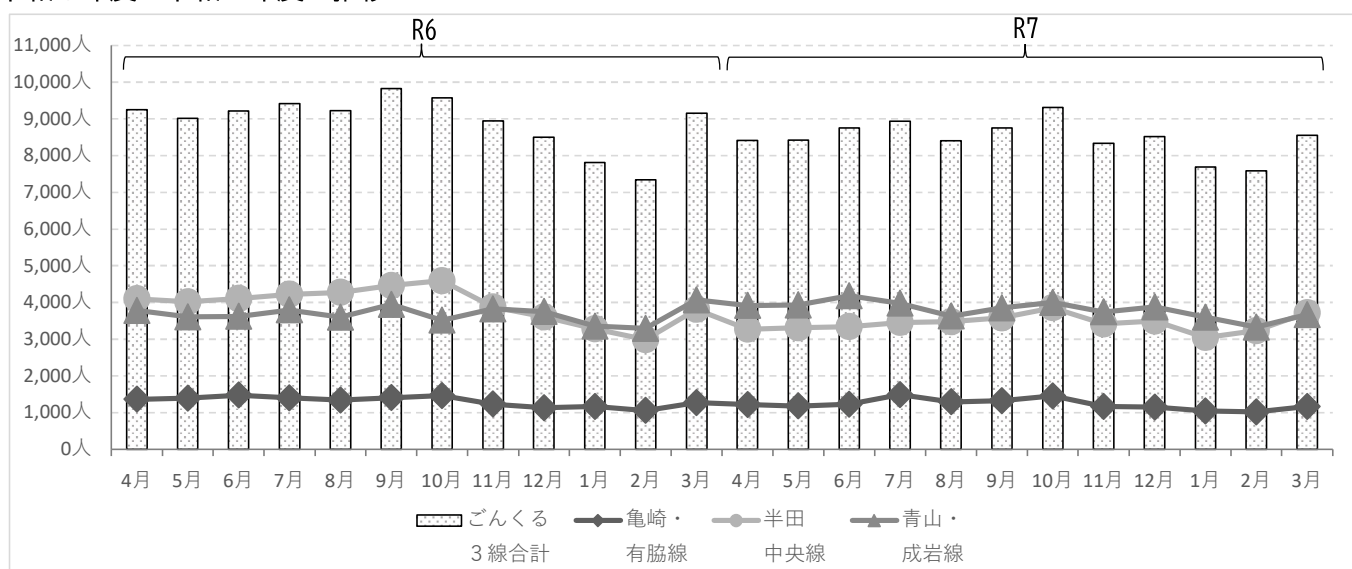
モニタリング指標

	亀有線	半田中央線	青成線
累積平均（人数/日）	40.3人/日	113.0人/日	125.3人/日
評価基準値（人数/日）※	53.0人/日	135.0人/日	125.0人/日
達成率	76.1%	83.7%	100.2%

※モニタリング値はR7.6月会議更新版

	3線合計			
1日あたり便数	13便	13便	14便	40便
累積乗車人数（人/便）	3.1人/便	8.7人/便	8.9人/便	6.9人/便

令和6年度と令和7年度の推移

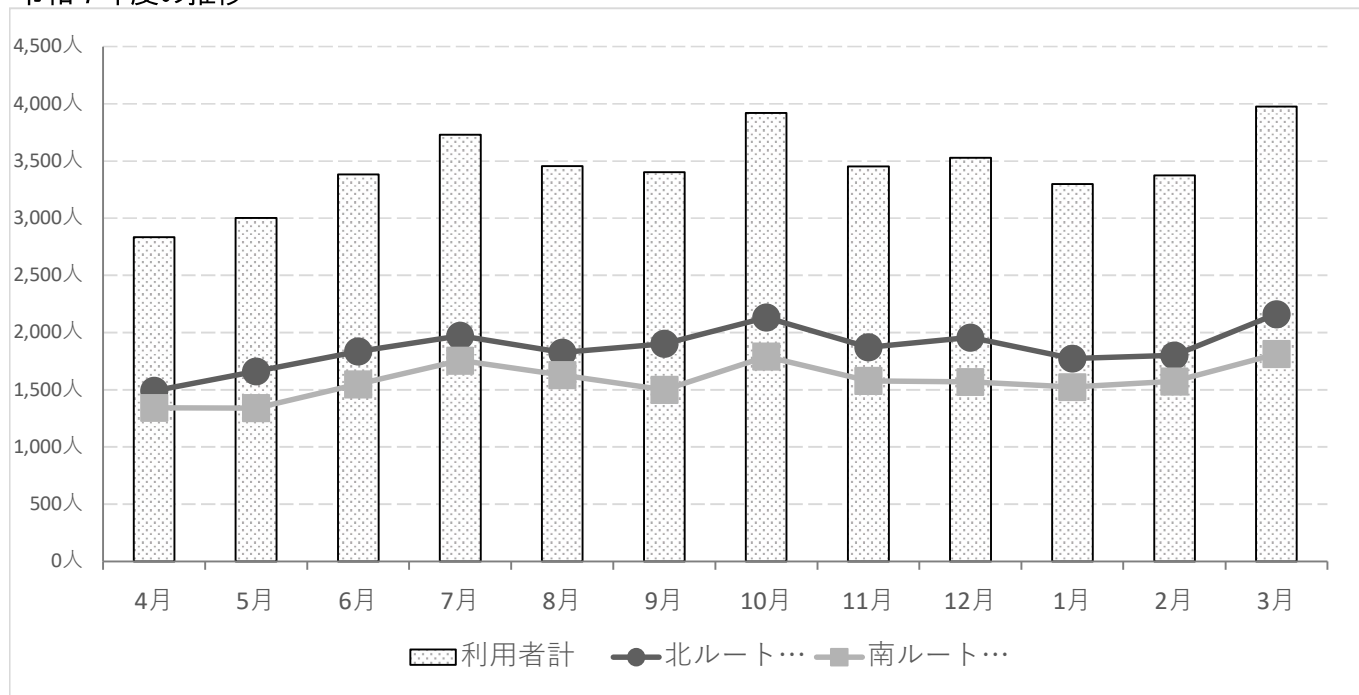


地区交通A医療センター線



令和7年度 実績	路線名		
	北ルート	南ルート	合計
4月	1,492人	1,342人	2,834人
5月	1,662人	1,339人	3,001人
6月	1,835人	1,548人	3,383人
7月	1,972人	1,755人	3,727人
8月	1,826人	1,628人	3,454人
9月	1,903人	1,499人	3,402人
10月	2,131人	1,790人	3,921人
11月	1,873人	1,578人	3,451人
12月	1,958人	1,570人	3,528人
1月	1,772人	1,525人	3,297人
2月	1,800人	1,574人	3,374人
3月	2,162人	1,813人	3,975人
	22,386人	18,961人	41,347人

令和7年度の推移

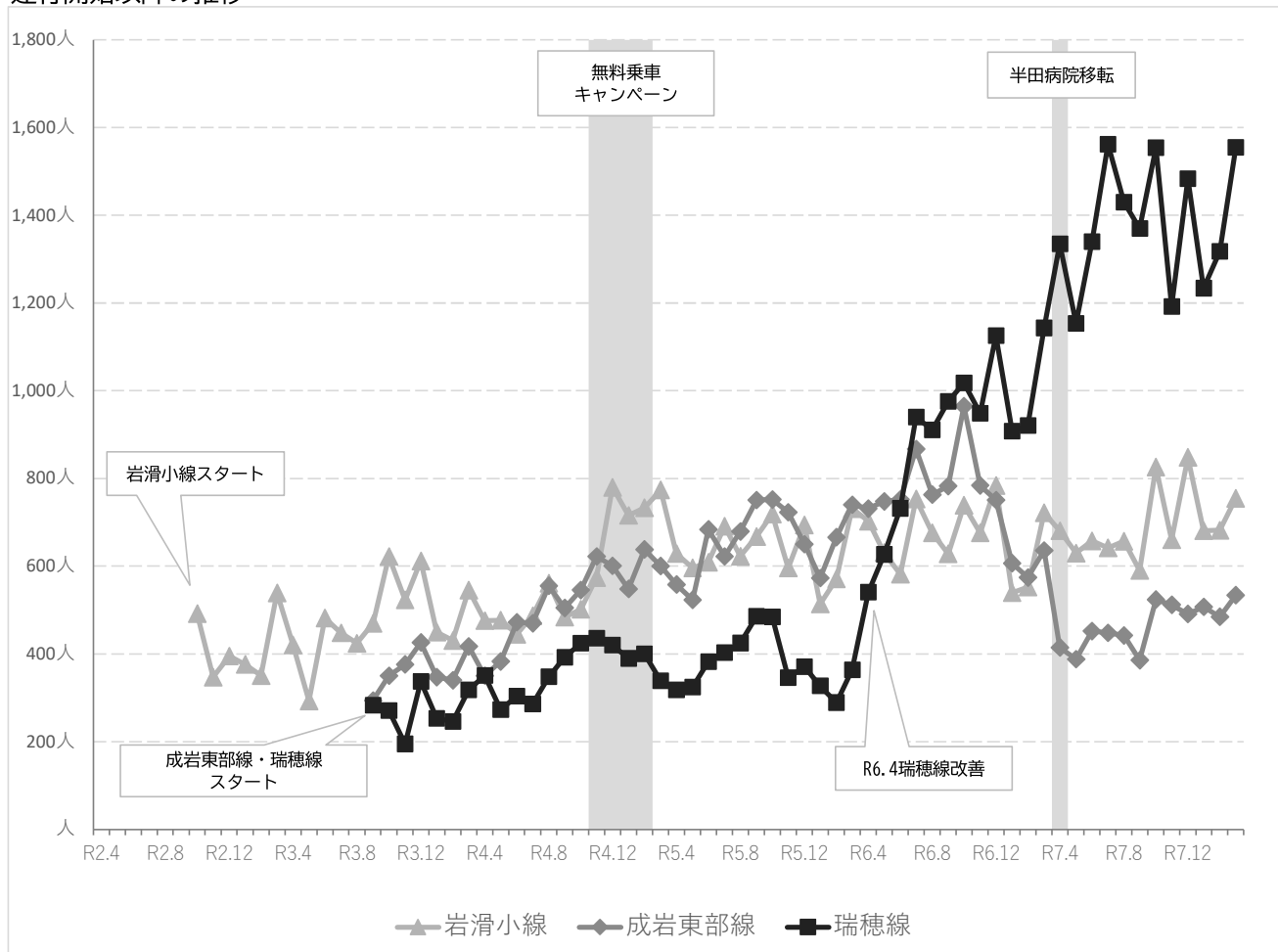


地区交通B 3線



令和7年度 実績	路線名			
	岩滑小線	成岩東部線	瑞穂線	3線合計
4月	681人	415人	1,335人	2,431人
5月	630人	388人	1,153人	2,171人
6月	658人	452人	1,340人	2,450人
7月	642人	448人	1,562人	2,652人
8月	657人	442人	1,430人	2,529人
9月	590人	386人	1,370人	2,346人
10月	826人	524人	1,554人	2,904人
11月	660人	512人	1,192人	2,364人
12月	848人	491人	1,483人	2,822人
1月	681人	507人	1,234人	2,422人
2月	682人	485人	1,318人	2,485人
3月	755人	534人	1,555人	2,844人
	8,310人	5,584人	16,526人	30,420人

運行開始以降の推移



地区交通 B 岩滑小線 速報値



実績	岩滑小線							
	令和7年度				令和8年度			
	月・水・金	火・木	小計	1日あたり	月・水・金	火・木	小計	1日あたり
4月	515人	166人	681人	32.4人	435人	165人	600人	28.6人
5月	455人	175人	630人	31.5人	388人	100人	488人	27.1人
6月	491人	167人	658人	31.3人				
7月	404人	238人	642人	29.2人				
8月	492人	165人	657人	32.9人				
9月	432人	158人	590人	29.5人				
小計				31.1人	小計			
10月	582人	244人	826人	37.5人				
11月	447人	213人	660人	36.7人				
12月	597人	251人	848人	38.5人				
1月	492人	189人	681人	35.8人				
2月	448人	234人	682人	37.9人				
3月	537人	218人	755人	36.0人				
小計				37.1人	小計			
合計	5,892人	2,418人	8,310人		823人	265人	1,088人	

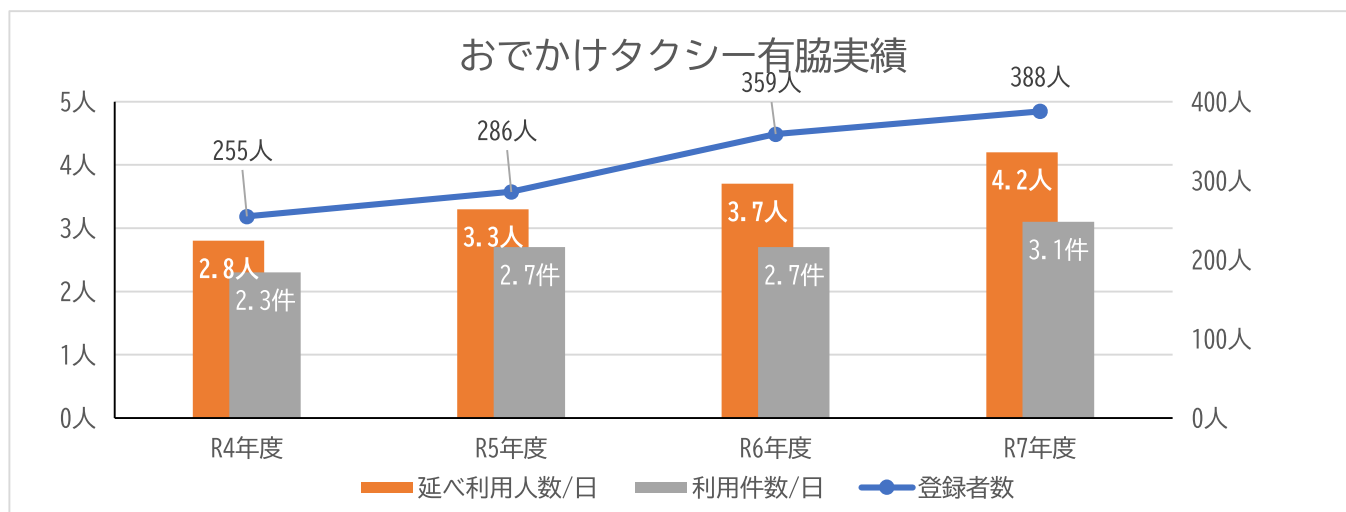
【有脇地区】おでかけタクシー利用実績一覧

資料 ④

項目	R7実績値
制度運用期間（4/1～3/31）	365 日
利用登録者数	388 人
利用件数	1,126 件
延べ利用人数	1,534 人
利用件数/日	3.1 件/日
延べ利用人数/日	4.2 人/日

利用地点一覧

行き（自宅→〇〇）	回数	帰り（〇〇→自宅）	回数
1 JAあいち知多半田東支店	1	1 JAあいち知多半田東支店	2
2 半田中央病院	58	2 半田中央病院	39
3 日本福祉大学	19	3 日本福祉大学	23
4 ゲンキーのぞみが丘店	22	4 ゲンキーのぞみが丘店	63
5 上池歯科	16	5 上池歯科	7
6 JAあいち知多半田北支店	5	6 JAあいち知多半田北支店	0
7 有脇公民館・児童館	6	7 有脇公民館・児童館	0
8 かみいけクリニック	14	8 かみいけクリニック	11
9 万笑庵	1	9 万笑庵	2
10 あベクリニック	24	10 あベクリニック	23
11 武内眼科	64	11 武内眼科	73
12 日比整形	83	12 日比整形	43
13 亀崎駅	24	13 亀崎駅	29
14 さとうクリニック	17	14 さとうクリニック	19
15 アオキスーパー乙川店	34	15 アオキスーパー乙川店	62
16 亀崎図書館	10	16 亀崎図書館	2
17 美原郵便局	10	17 美原郵便局	9
18 マルス乙川店	6	18 マルス乙川店	19
19 トライアル半田亀崎店	78	19 トライアル半田亀崎店	142
20 東浦駅	47	20 東浦駅	19
合計	539	合計	587

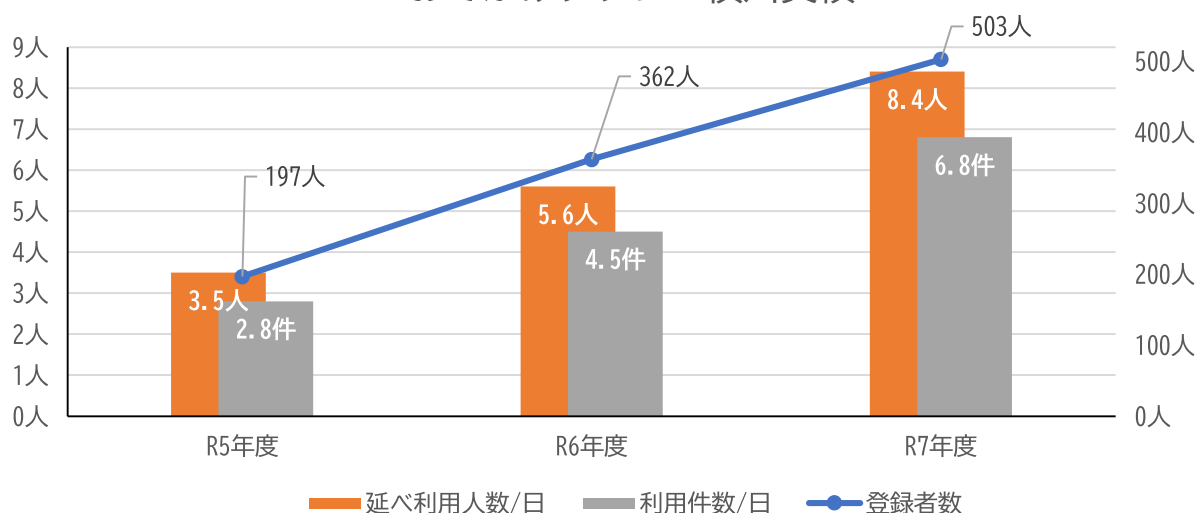


【横川地区】 おでかけタクシー利用実績一覧

項目	R7実績値
制度運用期間（4/1～3/31）	365 日
利用登録者数	503 人
利用件数	2,499 件
延べ利用人数	3,065 人
利用件数/日	6.8 件/日
延べ利用人数/日	8.4 人/日

行き（自宅→〇〇）	回数	帰り（〇〇→自宅）	回数
1 北部墓地	64	1 北部墓地	26
2 あベクリニック	111	2 あベクリニック	85
3 竹内整形外科内科クリニック	86	3 竹内整形外科内科クリニック	85
4 JR亀崎駅	217	4 JR亀崎駅	106
5 日比整形外科	84	5 日比整形外科	98
6 アオキスーパー乙川店	91	6 アオキスーパー乙川店	134
7 スギ薬局乙川店	37	7 スギ薬局乙川店	71
8 トライアル半田亀崎店	40	8 トライアル半田亀崎店	47
9 フィール乙川店	10	9 フィール乙川店	16
10 パワードーム半田	452	10 パワードーム半田	527
11 カインズ半田店	53	11 カインズ半田店	57
合計	1245	合計	1252

おでかけタクシー横川実績

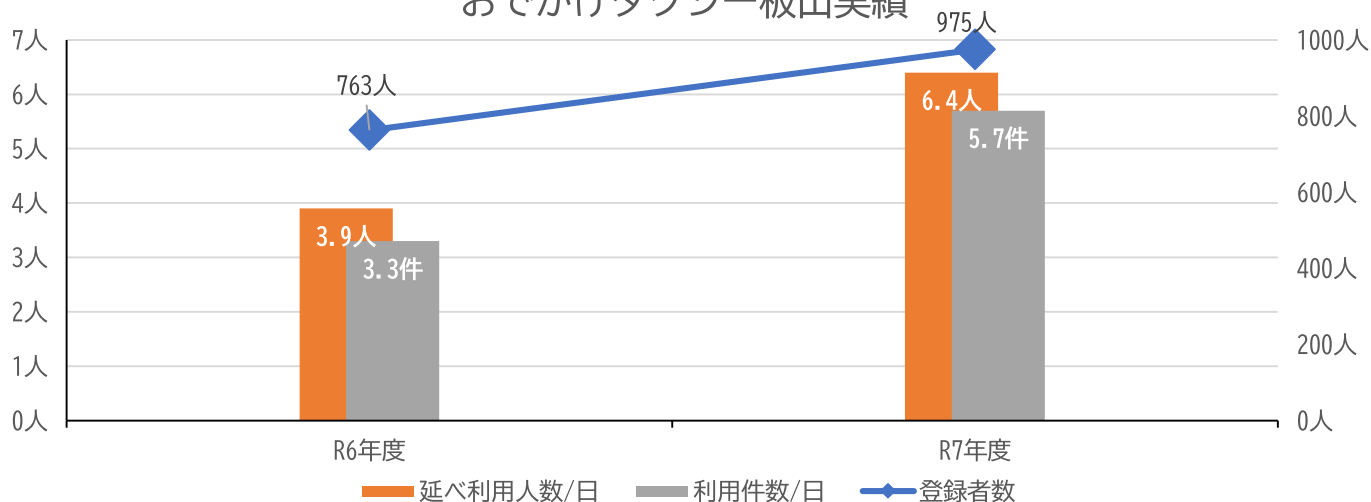


【板山地区】おでかけタクシー利用実績一覧

項目	R7実績値
制度運用期間（4/1～3/31）	365 日
利用登録者数	975 人
利用件数	2,073 件
延べ利用人数	2,342 人
利用件数/日	5.7 件/日
延べ利用人数/日	6.4 人/日

行き（のりば→〇〇）				帰り（〇〇→自宅）			
のりば	回数	目的地	回数	目的地	回数	目的地	回数
① 板山公民館	76	1 ブリオ	2	1 ブリオ	1		
② 南長寿会花壇	0	2 ピアゴ ラフーズコア清城店	3	2 ピアゴ ラフーズコア清城店	0		
③ 明石デンキ前	19	3 アオキスーパー清城店	19	3 アオキスーパー清城店	21		
④ 日役公会堂	15	4 ショッピングプラザ ララ	16	4 ショッピングプラザ ララ	26		
⑤ 高峯住宅	24	5 フィールCフェスタ半田店	89	5 フィールCフェスタ半田店	376		
⑥ 八幡神社	47	6 フィールエクボ半田店	21	6 フィールエクボ半田店	26		
⑦ ファミリーマート板山町店	58	7 間瀬医院	29	7 間瀬医院	30		
⑧ 大湯地蔵	71	8 石川歯科医院	10	8 石川歯科医院	5		
⑨ 大湯会館	6	9 結生クリニック	117	9 結生クリニック	124		
⑩ 郷後口	7	10 半田医師会健康管理センター	13	10 半田医師会健康管理センター	10		
⑪ めばえ前	1	11 新半田病院	97	11 新半田病院	138		
⑫ 椎ノ木町	2	12 花井クリニック	13	12 花井クリニック	7		
⑬ 新野町	15	13 半田眼科	29	13 半田眼科	25		
⑭ 板山町7丁目	113	14 スギ薬局青山店	14	14 スギ薬局青山店	32		
⑮ 本板山福祉会館	76	15 サンドラッグ半田ニツ坂店	1	15 サンドラッグ半田ニツ坂店	3		
⑯ 道池公園	8	16 みずのファミリークリニック	19	16 みずのファミリークリニック	13		
⑰ 小坂公会堂	55	17 浜医院	0	17 浜医院	0		
⑱ 君ヶ橋1丁目	8	18 春田内科	58	18 春田内科	54		
⑲ 先じょ場	38	19 青山外科	56	19 青山外科	36		
⑳ 健康管理センター前	118	20 常滑市民病院	5	20 常滑市民病院	2		
㉑ 三宝造園	10	21 板山郵便局	1	21 板山郵便局	0		
㉒ かね平駐車場	13	22 JA板山支店	0	22 JA板山支店	0		
㉓ 鴉根町1丁目	25	23 ちたしん板山支店	0	23 ちたしん板山支店	0		
㉔ 鴉根区民間	1	24 板山公民館	0	24 板山公民館	0		
㉕ 富士ヶ丘6丁目	0	25 黒石墓地	1	25 黒石墓地	0		
㉖ 鴉根町信号前	42	26 半田運動公園	0	26 半田運動公園	1		
㉗ 鴉根町3丁目	5	27 半田図書館・体育館	37	27 半田図書館・体育館	14		
㉘ 幸せの村半田	3	28 青山駅	173	28 青山駅	258		
合計	856	29 瑞光の里	0	29 瑞光の里	3		
		30 青山記念武道館	8	30 青山記念武道館	1		
		31 常滑駅	26	31 常滑駅	10		
		合計	857	合計	1216		

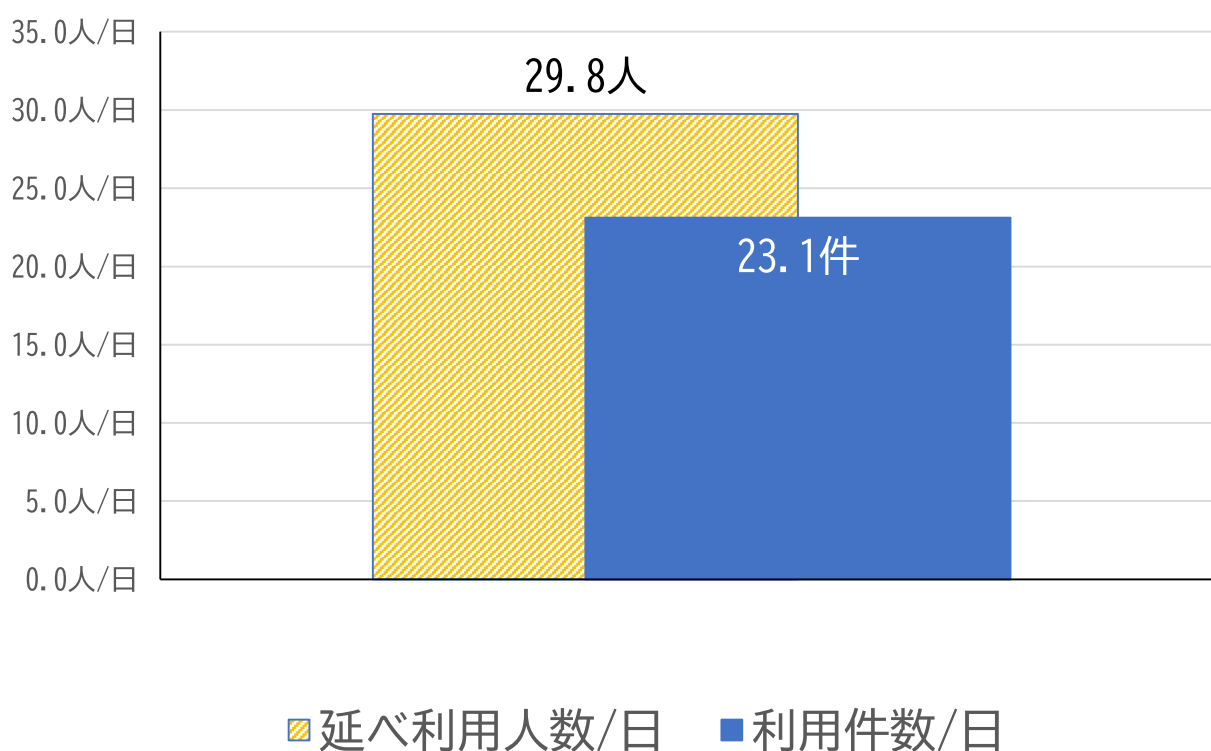
おでかけタクシー板山実績



知多半島総合医療センター直行タクシー利用実績

項目	R7実績値
稼働日数	365日
利用件数	8,439件
延べ利用人数	10,861人
利用件数/日	23.1件/日
延べ利用人数/日	29.8人/日

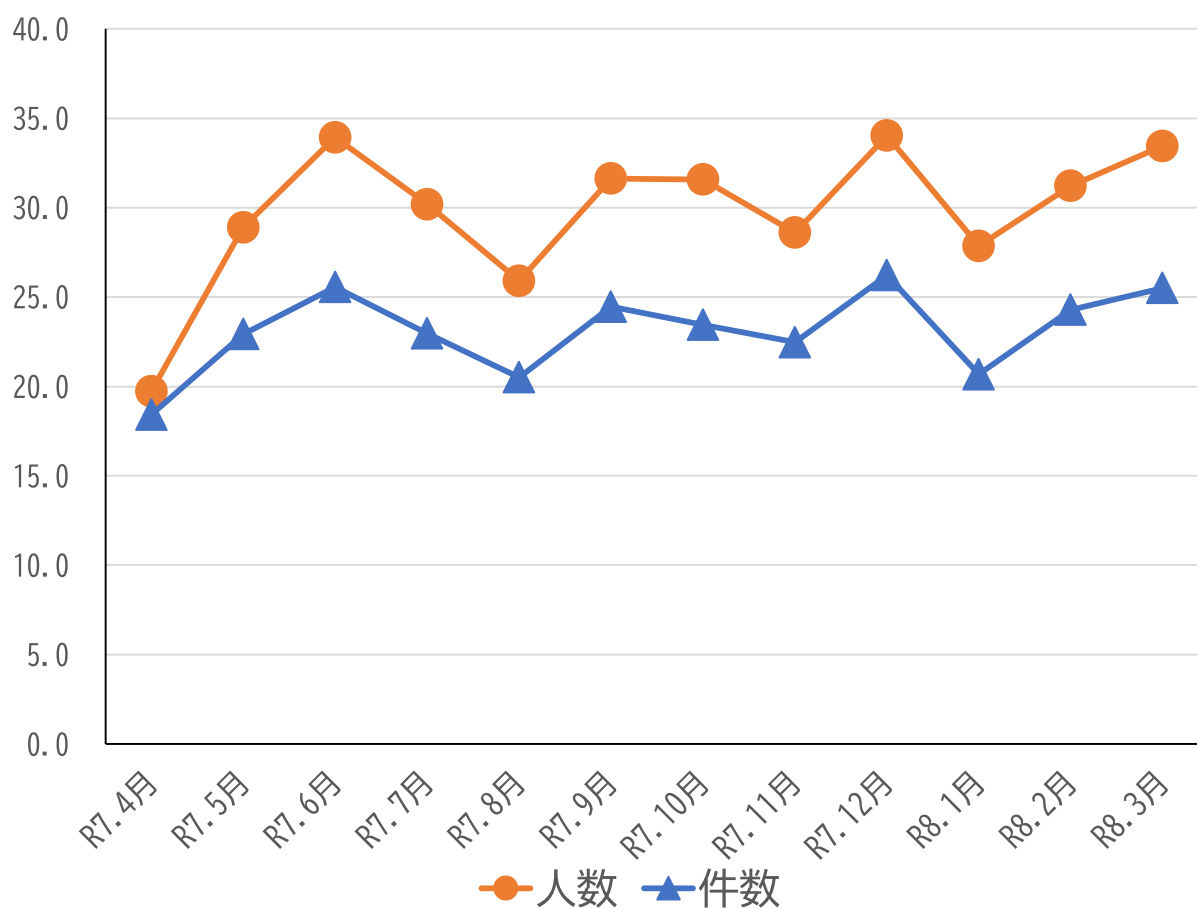
令和7年度 1日あたり利用件数・人数



月別利用実績

月	件数	1日あたり利用件数	人数	1日あたり利用件数
R7.4月	553件	18.4件	592人	19.7人
R7.5月	711件	22.9件	896人	28.9人
R7.6月	767件	25.6件	1,018人	33.9人
R7.7月	712件	23.0件	936人	30.2人
R7.8月	636件	20.5件	803人	25.9人
R7.9月	734件	24.5件	949人	31.6人
R7.10月	727件	23.5件	979人	31.6人
R7.11月	674件	22.5件	858人	28.6人
R7.12月	813件	26.2件	1,055人	34.0人
R8.1月	641件	20.7件	864人	27.9人
R8.2月	680件	24.3件	874人	31.2人
R8.3月	791件	25.5件	1,037人	33.5人
合計 又は 1日平均	8,439件	23.1件	10,861人	29.8人

令和7年度知多半島総合医療センター 直行タクシー月別利用件数・人数



広域おでかけタクシー 速報値

※速報値のため若干数値が変動する場合があります。

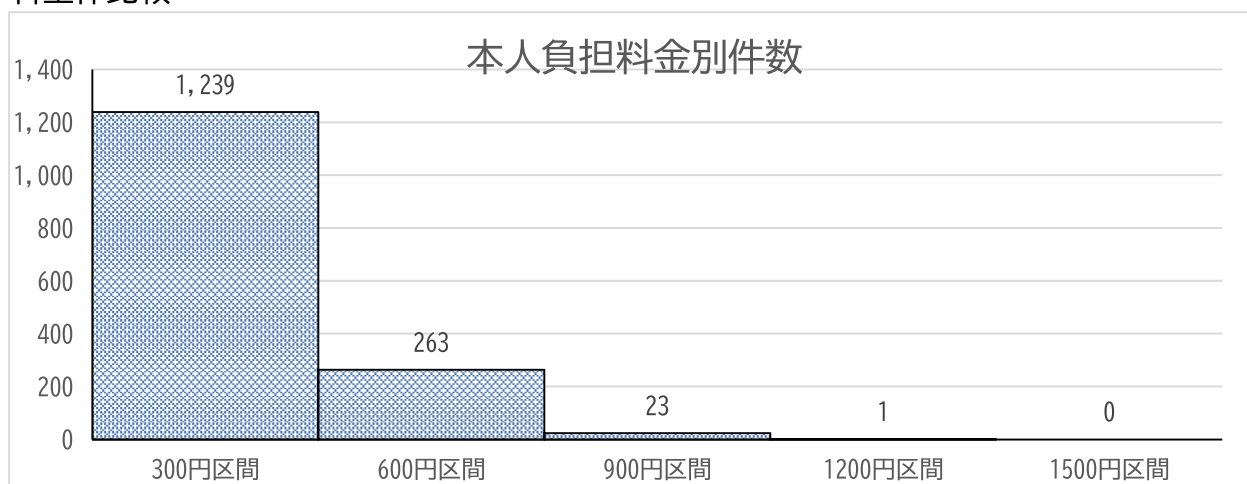
4月実績まとめ

運用期間	30 日
利用件数	724 件
延べ利用人数	906 人
利用件数/日	24.1 件
延べ利用人数/日	30.2 人
利用者1人回あたり投資額	1,333 円

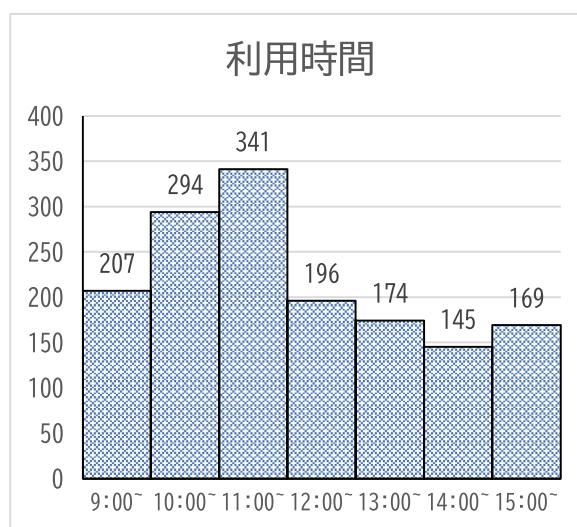
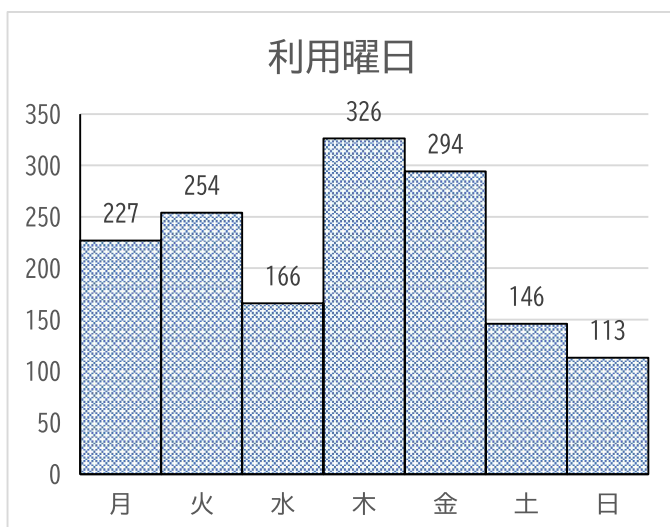
5月実績まとめ

運用期間	31 日
利用件数	802 件
延べ利用人数	1,004 人
利用件数/日	25.9 件
延べ利用人数/日	32.4 人
利用者1人回あたり投資額	1,296 円

料金体比較



利用状況



乗降ポイント 利用実績(抜粋)

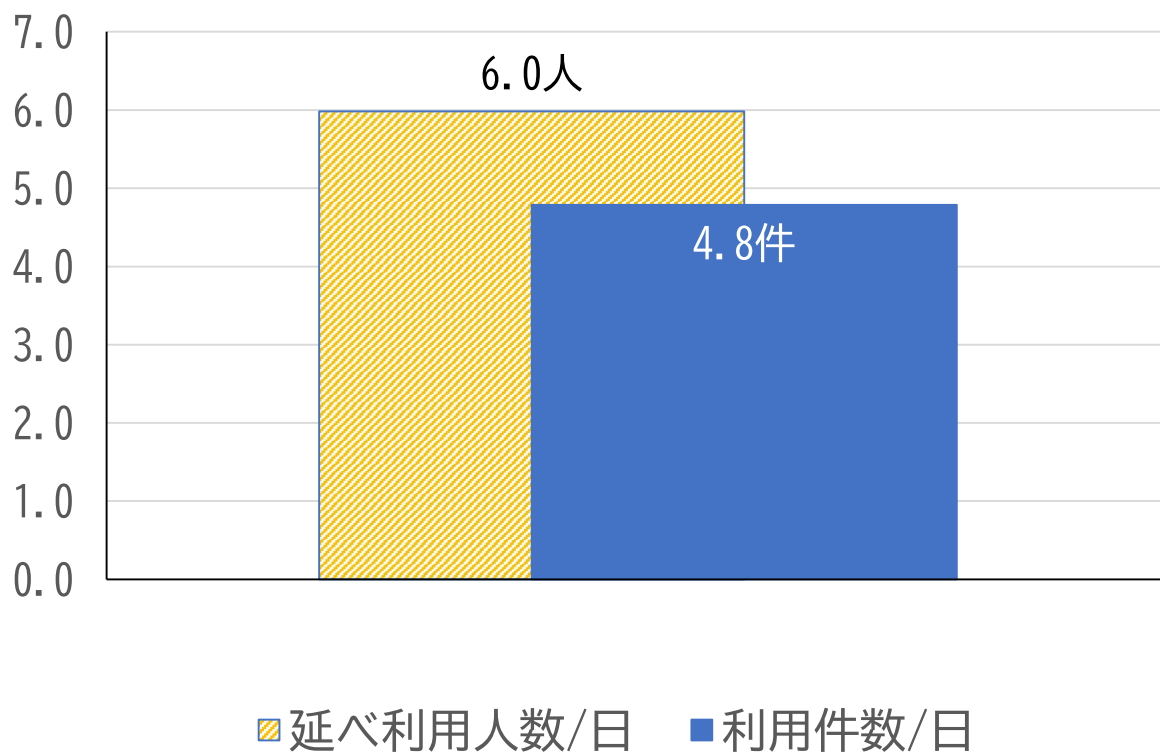
- ・304乗降ポイント中、215乗降ポイントが利用された。
- ・上位66乗車ポイントで、利用の約80%を占める

	ポイント	名称	利用回数 (乗降計)	累積値	累積 相対度数
1	商業1	パワードーム半田	227	227	7.4%
2	特1	名鉄知多半田駅	157	384	12.6%
3	医療6	日比整形外科／大池調剤薬局	134	518	17.0%
4	駅1	J R 亀崎駅	124	642	21.0%
5	医療5	武内眼科／朝日薬局 乙川店	111	753	24.7%
6	市外3	竹内整形外科・内科クリニック	83	836	27.4%
7	医療15	プラスアルファ薬局	79	915	30.0%
8	医療1	半田中央病院／半田ファミリークリニック／有協調剤薬局	76	991	32.5%
9	特3	半田市役所	69	1060	34.7%
10	マンアパ41	リプレK	56	1116	36.6%
11	ごみス21	【N-43】(株)スザワ(北)	52	1168	38.3%
12	商業3	トライアル半田亀崎店	51	1219	39.9%
13	住宅1	市営緑ヶ丘住宅【集会所】	51	1270	41.6%
14	商業4	アオキスーパー乙川店	47	1317	43.2%
15	住宅9	県営長根住宅集会所	46	1363	44.7%
16	マンアパ19	ロイヤルコート半田	44	1407	46.1%
17	医療21	あべクリニック	42	1449	47.5%
18	市外1	名鉄阿久比駅	39	1488	48.8%
19	医療11	小出クリニック／ときわ調剤薬局	37	1525	50.0%
20	神仏5	浄願寺	37	1562	51.2%
21	公共10	上池公民館	33	1595	52.3%
22	マンアパ44	グランコート横川	32	1627	53.3%
23	市外4	ユナイテッドシネマ阿久比	31	1658	54.3%
24	駅2	J R 乙川駅	30	1688	55.3%
25	公共27	消防団 乙川北分団	30	1718	56.3%
26	その他9	デイサービス彩り	30	1748	57.3%
27	医療7	かみいけクリニック／かみいけ調剤薬局	28	1776	58.2%
28	街園16	西午新田街園	28	1804	59.1%
29	医療22	おおやち薬局	26	1830	60.0%
30	住宅10	県営乙川住宅集会所【3号棟北】	25	1855	60.8%
31	商業5	フィール乙川店	24	1879	61.6%
32	公共18	平地公民館/平地中央公園	24	1903	62.4%
33	マンアパ25	レインボー相賀	23	1926	63.1%
34	医療2	乙川さとうクリニック／乙川調剤薬局	22	1948	63.8%
35	学校3	乙川中学校【南門(ニコバル方面)】	22	1970	64.5%
36	神仏13	市杵嶋社(向山児童遊園)	21	1991	65.2%
37	住宅4	市営大高住宅【北側道路】	21	2012	65.9%
38	公園10	上池北公園	20	2032	66.6%
39	公園13	向田公園	20	2052	67.2%
40	歯科15	石黒歯科医院	19	2071	67.9%
41	ごみス15	【O-33】愛知日産(東)	19	2090	68.5%
42	商業2	カインズ半田店	18	2108	69.1%
43	医療9	おっかわこどもとアレルギーのクリニック／よこがわ調剤薬局	18	2126	69.7%
44	神仏6	秋葉社【万芳屋前】	18	2144	70.2%
45	ごみス8	【J-27】有協小学校(東)	18	2162	70.8%
46	商業8	ゲンキーのぞみが丘店	16	2178	71.4%
47	医療4	スギ薬局 乙川店	16	2194	71.9%
48	医療18	一ノ草病院	16	2210	72.4%
49	住宅5	市営横川住宅	16	2226	72.9%
50	ごみス7	【J-29】石川木工所(南)	16	2242	73.5%
51	医療3	高須内科／ポエム調剤薬局	15	2257	74.0%
52	金融4	知多信用金庫 亀崎支店	15	2272	74.4%
53	商業6	ニトリ半田店	14	2286	74.9%
54	歯科1	上池歯科診療所	14	2300	75.4%
55	学校9	乙川東小学校【東門】	14	2314	75.8%
56	マンアパ18	ケアハウスきぬうら	14	2328	76.3%
57	医療14	都築医院	13	2341	76.7%
58	公共14	亀崎図書館/亀崎公民館	13	2354	77.1%
59	金融5	知多信用金庫 美原支店	13	2367	77.6%
60	特2	J R 半田駅	12	2379	77.9%
61	市外2	J R 東浦駅	12	2391	78.3%
62	公園6	長根公園	12	2403	78.7%
63	公園20	横川公園	12	2415	79.1%
64	マンアパ15	リバティーウィング	12	2427	79.5%
65	ごみス35	【O-106】東愛知ヤクルト(東)	12	2439	79.9%
66	公共13	亀崎地域総合福祉センター	11	2450	80.3%

花園おでかけタクシー 速報値

項目	R8実績値	単位
稼働日数（4-5月）	61	日
利用登録者数	487	人
利用件数	292	件
延べ利用人数	365	人
利用件数/日	4.8	件/日
延べ利用人数/日	6.0	人/日

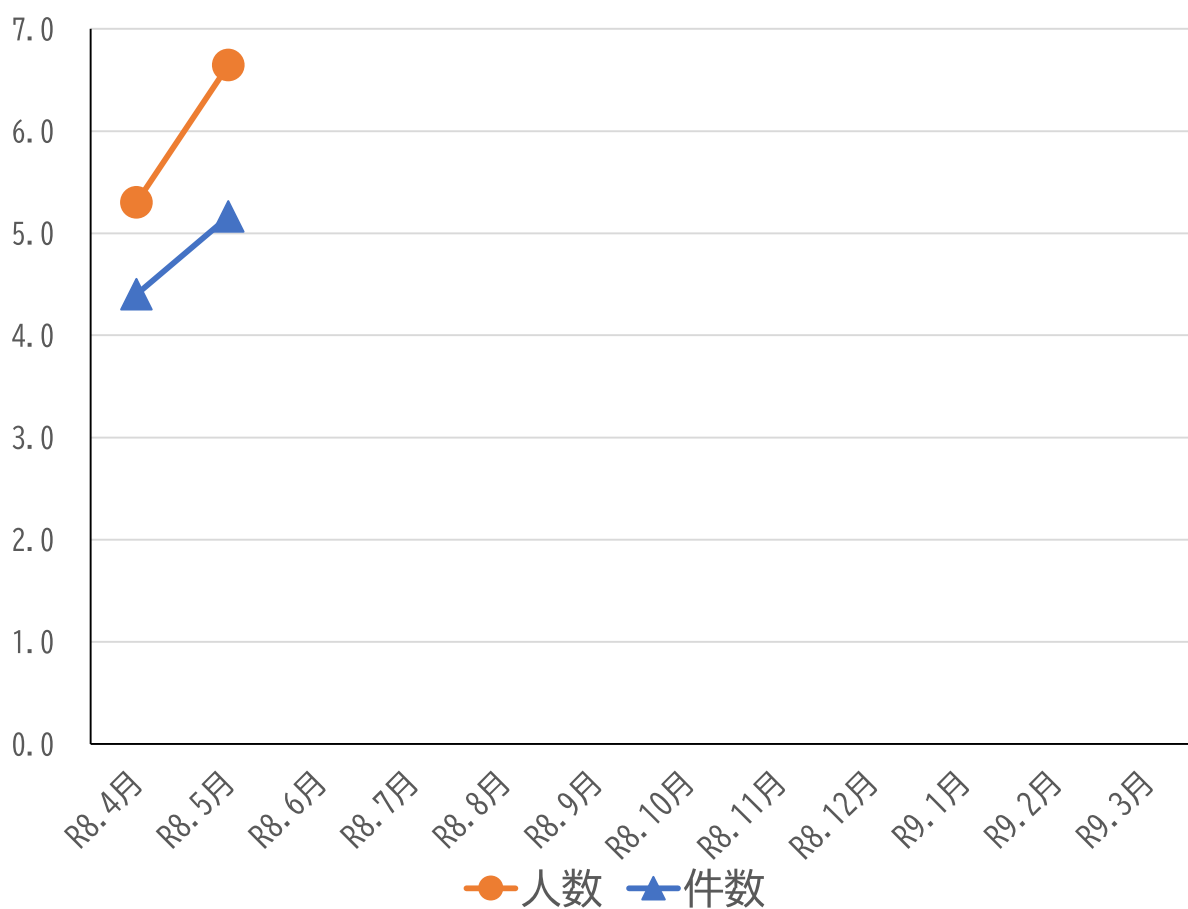
4-5月 1日あたり利用件数・人数



月別利用実績

月	件数	1日あたり利用件数	人数	1日あたり利用件数
R8.4月	132件	4.4件	159人	5.3人
R8.5月	160件	5.2件	206人	6.6人
R8.6月				
R8.7月				
R8.8月				
R8.9月				
R8.10月				
R8.11月				
R8.12月				
R9.1月				
R9.2月				
R9.3月				
合計 又は 1日平均	292件		365件	

令和8年度花園おでかけタクシー 月別利用件数・人数



市町村名：半田市、常滑市

1. 輸送サービスの範囲

(1) 利用対象地域

半田市中心部・南西部地域、常滑市南東部・西部地域

(2) 利用数（現在：令和8年度（見込））

令和8年度：68,048人
将来利用者数（R11）：68,048人

(3) 路線の特性及び利用者の特徴

- ・知多半田駅・青山駅・常滑駅への通勤・通学者
- ・沿線の愛知県立半田特別支援学校、常滑西小学校への通学

(4) 路線の必要性

半田市中心市街地と常滑市中心市街地を結ぶ地域間幹線系統であり、沿線の学校や主要駅等への移動手段として利用されている。
また、半田市内の青山駅や知多半田駅、常滑市内の常滑駅において、コミュニティバス(地域内フィーダー路線等)に接続しており、乗り継ぎにより、地域内の病院や店舗、スーパーなどへの移動手段など地域住民の日常生活における移動手段を確保するために必要である。

2. 輸送サービスの形態

民営バス事業者運行による乗合バス（路線定期運行）

3. 輸送サービスの水準

区分	系統名	運行系統			系統 キロ程	関係市町村キロ程		1日当たり 計画運行回 数	運行時間帯	備考
		起点	主な経由地	終点		半田市	常滑市			
計画 (R8.10)	半田・常滑(A)線	知多半田駅	青山駅前	常滑駅	往 12.0	往 6.5	復 6.5	4.3	7:15 ~ 18:15	
					復 12.0	往 5.5	復 5.5			

4. 輸送サービスの提供主体及びその理由

輸送サービスの提供主体：知多乗合株式会社
自主路線として運行しており、半田・常滑(D)線、半田・常滑(N)線と補完して、利用者の利便を図っているため。

5. 輸送サービスの提供主体及びその理由

区分	系統名	1日当 たり計 画運行 回数 (回)	計画 平均乗 車密度 (人)	計画輸送量(人) 1日当たり計画運行回数 ×計画平均乗車密度 《A×B》	キロ当たり 経常費用 (円/キロ)	当系統キ ロ当たり 経常収益 (円/キロ)	計画実車 走行キロ (km)	経常費用 (千円) F 《C×E》	経常収益 (千円) G 《D×E》	欠損見込額 (千円) H 《F-G》	負担者別内訳			
		A	B	《A×B》	C	D	E	F	G	H	国 (千円)	県 (千円)	市町村 (千円)	事業者 (千円)
計画 (R8.10)	半田・常滑(A)線	4.3	3.3	14.1	438.11	213.57	37,932.0	16,618	8,101	8,517	1,651	1,651		5,216
	(現行からの変更点) 【半田市】市内走行区間の運行経費に対して、経費欠損補助を新規で実施。（当該路線の他系統含む）			4.3 × 3.3										

6. 輸送サービスの利用促進計画

(1) 利用者数の目標

区分	8年度(見込)	9年度	10年度	11年度
年間利用者数(人)	68,048	68,048	68,048	68,048
※上記目標設定の考え方	令和8年度の見込み数を維持しつつ、インバウンドの復調を想定して設定した。			

(2) 利用促進策

区分	利用促進策の内容
9年度 10年度 11年度	・ホームページ、広報紙への時刻表掲載、利用促進PR、沿線学校との連携を強化する。 ・半田市内のフィーダー路線（青山・成岩線、半田中央線）や半田北部線との乗り継ぎダイヤの配慮や乗り継ぎ停留所の整備を図る。 ・常滑市内のコミュニティバスグループとの乗り継ぎダイヤの配慮を図る。 ・半田市及び常滑市における運賃助成制度等を継続。これに加え、半田市内走行区間の運行経費に対して経費欠損補助を実施。

(3) 事業の効果

区分	事業効果の内容
9年度 10年度 11年度	半田・常滑(D)線、半田・常滑(N)線と共に本系統を維持することにより、半田市内及び常滑市内にある主要駅や空港、大型店舗、病院等への移動手段が確保され、半田市民及び常滑市民のくらしの足の確保ができる。

(4) 令和7年度事業評価結果を踏まえた取組等

ホームページ、広報紙への時刻表掲載を行い、利用促進へのPRを進める。
自治体間の情報共有に努めるとともに、沿線のイベント情報等の情報発信を協力して行う。

7. 収支改善計画（生産性向上の取組）

（1）9年度の生産性向上の取組

	運営主体	沿線市町村①		沿線市町村②		沿線市町村③	
		市町村名	半田市	市町村名	常滑市	市町村名	
取組 〔経費削減策等〕	関係市町と連携を図りながら、半田・常滑線のPRや周知を行う。 分かりやすく、利用しやすいダイヤの設定を行う。	①フィーダー路線を継続的に実施する。 ②バスロケーションシステムの継続運用・経路検索サイトでのバス情報の公開により、利便性の向上を図る。 ③時刻表の市報への折り込み配布及び公共施設への配架。 ④高齢者運転免許自主返納促進事業の継続により、対象となる高齢者にバス利用券を交付し、利用促進を図る。		①事業者と連絡を密にし、広報誌や市のホームページを活用することで、利用促進に努めていく。 ②コミュニティバスの接続を継続し、コミュニティバスの利便性を向上させることで当該路線の利便性向上を図る。 ③オンデマンド交通の導入による公共交通全体の利便性を向上させることで当該路線の利便性向上を図る。 ④障がい者への運賃助成制度の継続により、利用促進を図る。			
スケジュール等							

（2）定量的な効果目標

指標	収支改善率1%
----	---------

【参考】経常収支率

5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
50.0%	44.0%	40.2%		

令和9年度 半田・常滑(N)線に係る生活交通確保計画

市町村名：半田市、常滑市

1. 輸送サービスの範囲

(1) 利用対象地域

半田市中心部・南西部地域、常滑市南東部・西部地域

(2) 利用数（現在：令和8年度（見込））

令和8年度：59,110人
将来利用者数（R11）：59,110人

(3) 路線の特性及び利用者の特徴

- ・知多半田駅、青山駅、常滑駅への通勤・通学者
- ・イオンモール常滑への通勤者、買い物客
- ・沿線の日本福祉大学、愛知県半田特別支援学校、常滑西小学校への通学者
- ・半田病院、常滑市民病院への通院者

(4) 路線の必要性

半田市中心市街地と常滑市中心市街地を結ぶ地域間幹線系統であり、沿線の学校や主要駅等への移動手段として利用されている。
また、半田市内の青山駅や知多半田駅、日本福祉大学、常滑駅等において、地域内フィーダー路線やコミュニティバスへの乗り継ぎにより、地域内の病院や店舗、スーパーなどへの移動手段として地域住民の日常生活における移動手段を確保するために必要である。

2. 輸送サービスの形態

民営バス事業者運行による乗合バス（路線定期運行）

3. 輸送サービスの水準

区分	系統名	運行系統			系統 キロ程	関係市町村キロ程		1日当たり 計画運行回 数	運行時間帯	備考
		起点	主な経由地	終点		半田市	常滑市			
計画 (R8.10)	半田・常滑(N)線	日本福祉大学	知多半田駅	常滑駅	往 21.1	往 15.6	復 15.5	3.0	6:35 ~ 19:10	
					復 21.0	往 5.5	復 5.5			

4. 輸送サービスの提供主体及びその理由

輸送サービスの提供主体：知多乗合株式会社
また、半田市内の青山駅や知多半田駅、日本福祉大学、常滑駅等において、地域内フィーダー路線やコミュニティバスへの乗り継ぎにより、地域内の病院や店舗、スーパーなどへの移動手段として地域住民の日常生活における移動手段を確保するために必要である。

5. 輸送サービスの提供主体及びその理由

区分	系統名	1日当 たり計 画運行 回数 (回) A	計画 平均乗 車密度 (人) B	計画輸送量(人) 1日当たり計画運行回数 ×計画平均乗車密度 《A×B》	キロ当たり 経常費用 (円/人) C	当系統キ ロ当たり 経常収益 (円/人) D	計画実車 走行キロ (km) E	経常費用 (千円) F 《C×E》	経常収益 (千円) G 《D×E》	欠損見込額 (千円) H 《F-G》	負担者別内訳			
											国 (千円)	県 (千円)	市町村 (千円)	事業者 (千円)
計画 (R8.10)	半田・常滑(N)線	3.0	6.2	18.6	438.11	190.22	46,099.5	20,196	8,769	11,427	4,314	4,314		2,800
	(現行からの変更点) 【半田市】市内走行区間の運行経費に対して、経費欠損補助を新規で実施。（当該路線の他系統含む）			3.0 × 6.2										

6. 輸送サービスの利用促進計画

(1) 利用者数の目標

区分	8年度(見込)	9年度	10年度	11年度
年間利用者数(人)	59,110	59,110	59,110	59,110
※上記目標設定の考え方	令和8年度の見込み数を維持しつつ、インバウンドの復調を想定して設定した。			

(2) 利用促進策

区分	利用促進策の内容
9年度 10年度 11年度	・ホームページ、広報紙への時刻表掲載、利用促進PR、沿線学校との連携を強化する。 ・半田市内のフィーダー路線（青山・成岩線、半田中央線）や半田北部線との乗り継ぎダイヤの配慮や乗り継ぎ停留所の整備を図る。 ・常滑市内のコミュニティバスグループとの乗り継ぎダイヤの配慮を図る。 ・半田市及び常滑市における運賃助成制度等を継続。これに加え、半田市内走行区間の運行経費に対して経費欠損補助を実施。

(3) 事業の効果

区分	事業効果の内容
9年度 10年度 11年度	半田・常滑(A)線、半田・常滑(D)線と共に本系統を維持することにより、半田市内及び常滑市内にある主要駅や大型店舗、病院等への移動手段が確保され、半田市民及び常滑市民のくらしの足の確保ができる。 半田市西部から半田市役所等への直通運行を行うことにより利便性向上を図る。 常滑駅からスムーズに常滑市役所、知多半島りんくう病院や大型商業施設へ乗り継げるようにすることにより、利便性向上を図る。

(4) 令和7年度事業評価結果を踏まえた取組等

ホームページ、広報紙への時刻表掲載を行い、利用促進へのPRを進める。
自治体間の情報共有に努めるとともに、沿線のイベント情報等の情報発信を協力して行う。

7. 収支改善計画（生産性向上の取組）

（1）9年度の生産性向上の取組

	運営主体	沿線市町村①		沿線市町村②		沿線市町村③	
		市町村名	半田市	市町村名	常滑市	市町村名	
取組 〔経費削減策等〕	関係市町と連携を図りながら、半田・常滑線のPRや周知を行う。 分かりやすく、利用しやすいダイヤの設定を行う。	①フィーダー路線を継続的に実施する。 ②バスロケーションシステムの継続運用・経路検索サイトでのバス情報の公開により、利便性の向上を図る。 ③時刻表の市報への折り込み配布及び公共施設への配架。 ④高齢者運転免許自主返納促進事業の継続により、対象となる高齢者にバス利用券を交付し、利用促進を図る。		①事業者と連絡を密にし、広報誌や市のホームページを活用することで、利用促進に努めていく。 ②コミュニティバスの接続を継続し、コミュニティバスの利便性を向上させることで当該路線の利便性向上を図る。 ③オンデマンド交通の導入による公共交通全体の利便性を向上させることで当該路線の利便性向上を図る。 ④障がい者への運賃助成制度の継続により、利用促進を図る。			
スケジュール等							

（2）定量的な効果目標

指標	収支改善率1%
----	---------

【参考】経常収支率

5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
40.0%	40.2%	45.8%		

【参考】地域交通確保維持改善事業のスケジュール

X年度			
計画認定申請	X-1年6月30日まで	X-1年度	公共交通会議の承認を得る 【市（公共交通会議）⇒国】
計画認定	X-1年9月30日まで	X-1年度	【国⇒市（公共交通会議）】
事業実施	X-1年10月～X年9月30日		
交付申請	X年11月30日	X年度	【市（公共交通会議）⇒国】
事業評価（一次）	X+1年1月31日	X年度	公共交通会議で承認を得る 【市（公共交通会議）⇒国】
事業評価（二次）			【国⇒市（公共交通会議）】
交付決定	X+1年3月末ごろ	X年度	【国⇒市（公共交通会議）】
交付額の確定			
入金	X+1年4月入金		【国⇒協議会通帳】

(別紙) 中部運輸局二次評価結果 令和8年3月27日付け中運交企第128号通知

自治体・協議会名	半田市地域公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・地区交通A・Bそれぞれで販売・使用され相互での利用ができなかった回数券を見直し、相互で利用可能な共通回数券とすることで利便性向上を図るとともに、公共交通利用の習慣化を目指して、令和7年4月より高校生以下の運賃を無料化する等、中・長期的な効果を見据えた施策を推進していることを評価します。
- ・地域の会合、大型商業施設でのバス展示・乗車体験イベント等、地元バス会社との協働や地元企業と連携した普及・啓発を推進されていることを確認しました。
- ・住民意見や利用状況を基に、ダイヤや経路等の変更、バス停留所の新設・移設等、公共交通の最適化に向け必要な改善事項を検討・実施していることを確認しました。

期待する取組

- ・広域おでかけタクシーの実証・導入の検討にあたっては、既存公共交通への影響を注視し、必要な配慮を行うとともに、相互補完の考えのもと、運用を検討されることを期待します。
- ・引き続き、公共交通の需要や利用状況等を検証し問題・課題に対応するとともに、関係者や地域住民をはじめ多様な主体と連携し、地域特性に応じた公共交通網の構築に取り組まれることを期待します。